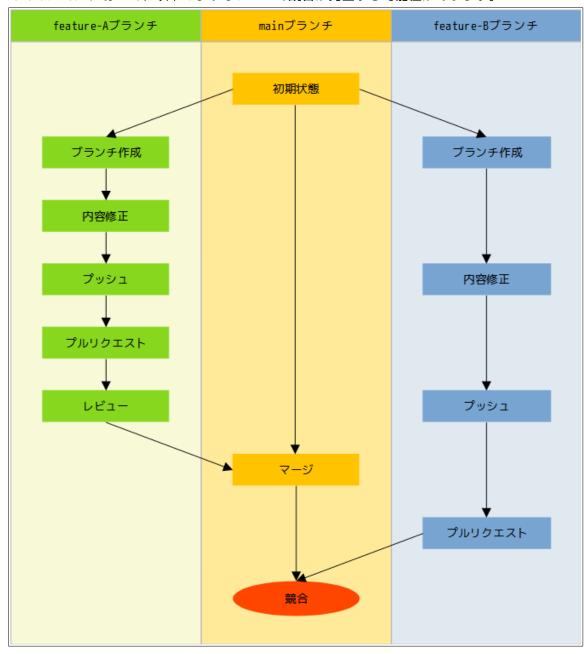
付録 プルリクエストでの 競合解決

プルリクエストでの競合

GitHub flowにおいて、以下のようなケースで競合が発生する可能性があります。



ここでは、こうしたケースにおける競合の解決方法を説明します。

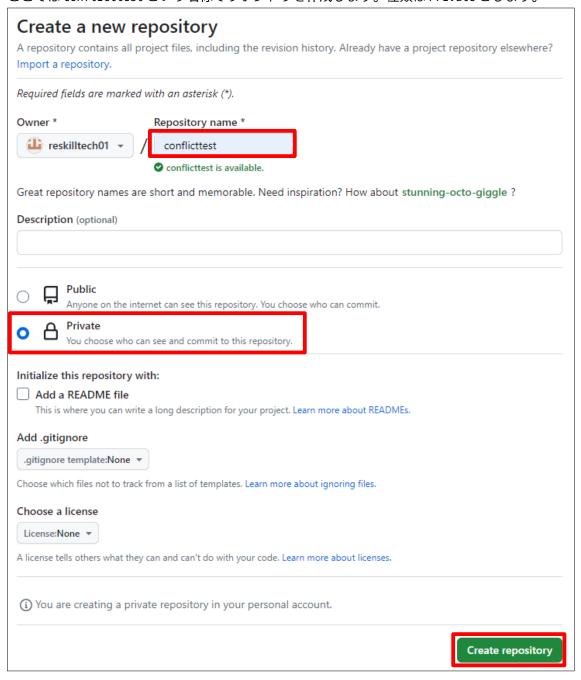
競合発生直前までの準備

競合が発生する直前の状態までの流れは以下になります。

GitHub にリモートリポジトリを準備する

まずは reskilltech01 ユーザで GitHub にログインし、新しいリポジトリを作成します。

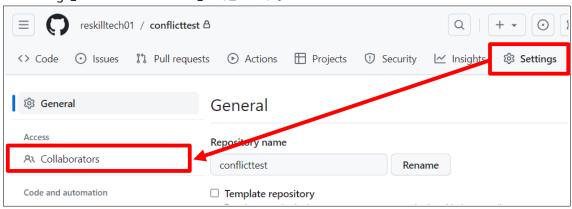
ここでは conflicttest という名称でリポジトリを作成します。種類は Private とします。



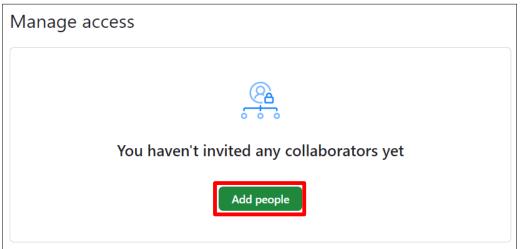
リポジトリの URL は後ほど使うのでコピーしておいてください。

共同開発者をメンバに追加する

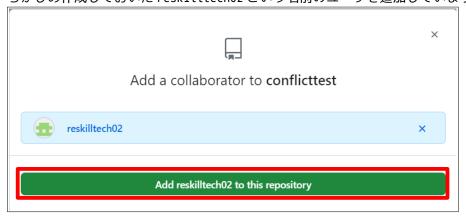
他のユーザをメンバとして追加します。使用するリポジトリのトップページから「Settings」 \rightarrow 「Collaborators」を選びます。



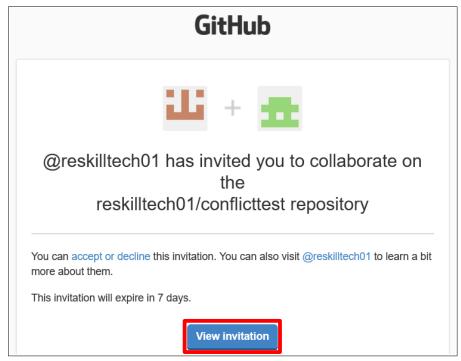
続いて「Manage Access」の「Add people」ボタンを押します。



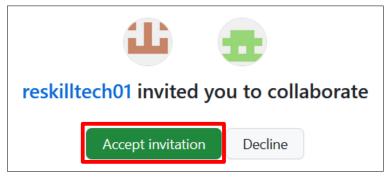
テキストボックスに、共同開発者として招待したいアカウント名を入力します。ここでは、あらかじめ作成しておいた reskilltech02 という名前のユーザを追加しています。



招待されたユーザにはメールで招待状が届きます。「View invitation」ボタンを押します。



以下のような画面が表示されたら「Accept invitation」ボタンを押します(もし表示されない 場合は、reskilltech02 ユーザで GitHubにログインしてください)。



追加されたメンバは、このようにリストで表示されます(reskilltech01ユーザの画面)。



GitHub のリモートリポジトリをクローンする

GitHub 上で作成したリポジトリをローカルにクローンします。

リモートリポジトリの URL を Visual Studio Code で「リポジトリのクローン」ボタンを押して 出てきたダイアログに貼り付けます(「リポジトリのクローン」ボタンがない場合は、 Ctrl+Shift+p で git clone と入力した後に貼り付けます)。クローンするフォルダは C: Ygit にします。



バージョン管理対象のファイルを作成する

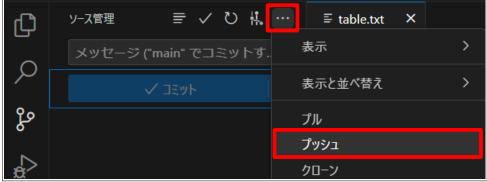
ここでは、ファイル「table.txt」を作成します。



作成したファイルを GitHub に反映する

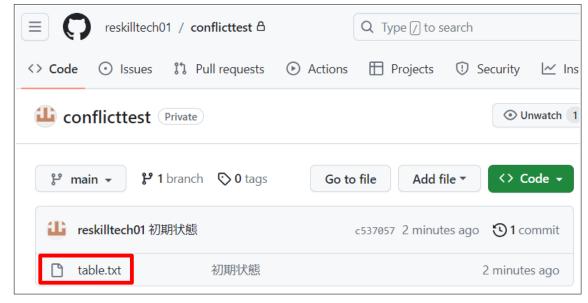
ファイルを作成したら、ステージ \rightarrow コミット \rightarrow プッシュを行い、GitHubの conflicttest リポジトリに反映します。





これで、conflicttestリポジトリが初期状態(ファイルが1つある状態)になりました。

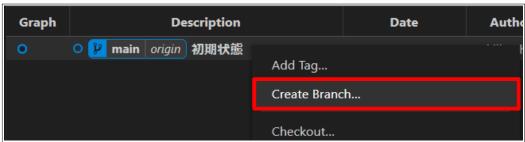
念の為、GitHubにファイル「table.txt」が作成されているかチェックします。

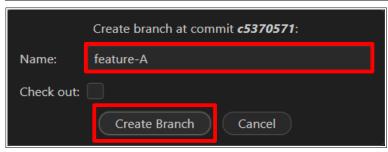


開発用ブランチを作成する

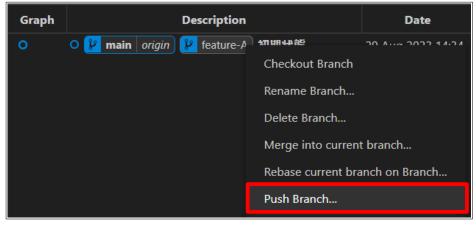
今回は『ファイル「table.txt」の内容を変更する』という開発要件が発生したと仮定します。 ここでは「feature-A」ブランチと「feature-B」ブランチの 2 つのブランチを作成します。

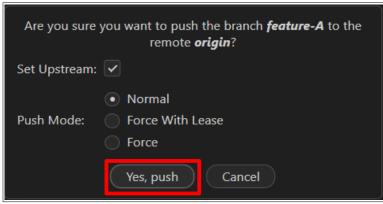
まずは、「feature-A」ブランチを作成します。





この状態では、まだローカルリポジトリに「feature-A」ブランチができただけです。GitHubに反映させるにはブランチ名の上で右クリックし「Push Branch...」を選び、「Yes, push」ボタンを押すと反映されます。



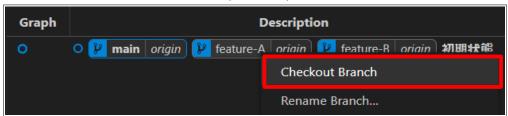


「feature-B」ブランチも同様に作成し、GitHubに反映します。

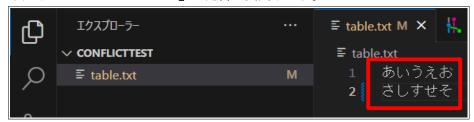


「feature-A」ブランチに切り替えてファイルを変更する

ブランチを「feature-A」に切り替え(Checkout)ます。



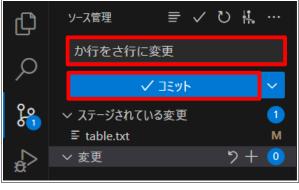
次に、ファイル「table.txt」の内容を変更します。

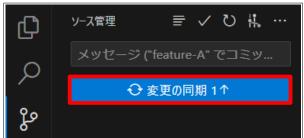


修正されたので、「M(Modified:修正済み)」のマークが付きます。

「feature-A」ブランチで変更したファイルを GitHub に反映する

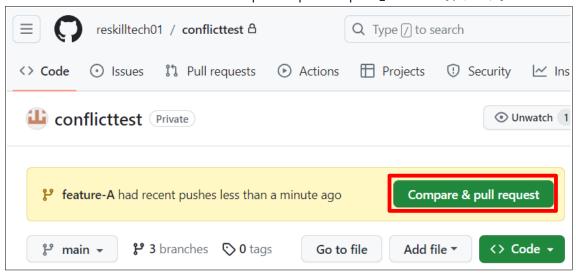
変更したファイルに対してステージ→コミット→同期を実施し、GitHub に反映します。



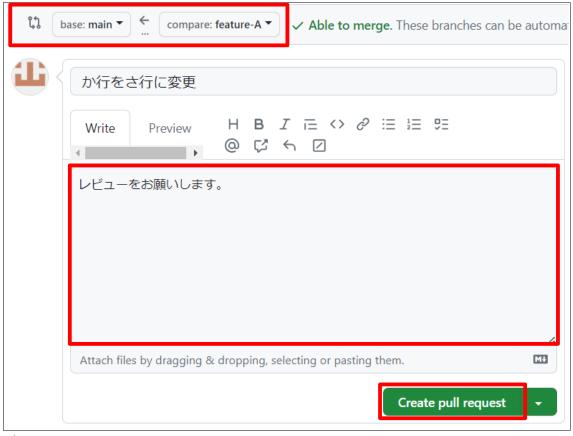


「feature-A」ブランチでの変更内容に対してプルリクエストを実施する

リモートリポジトリのページにある「Compare & pull request」ボタンを押します。

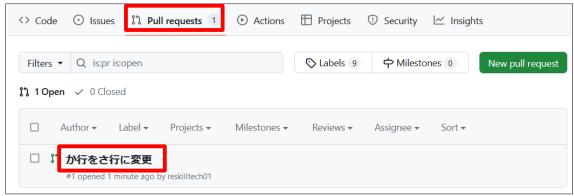


プルリクエスト作成の画面です。まず、一番上にあるブランチの組み合わせが正しいかどうかを確認します。この例では、「feature-A」ブランチの変更内容を「main」ブランチへ反映するようになっています。

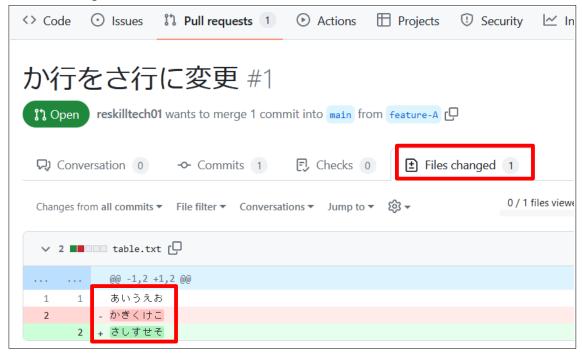


プルリクエストの題名は git commit した際のコメントが使用されます。コメント欄の入力は任意です(今回は「レビューをお願いします」と入力)。「Create pull request」ボタンを押します。

もうひとつの GitHub アカウント(reskilltech02)に切り替え、「Pull requests」を選択し、 プルリクエストをクリックします。



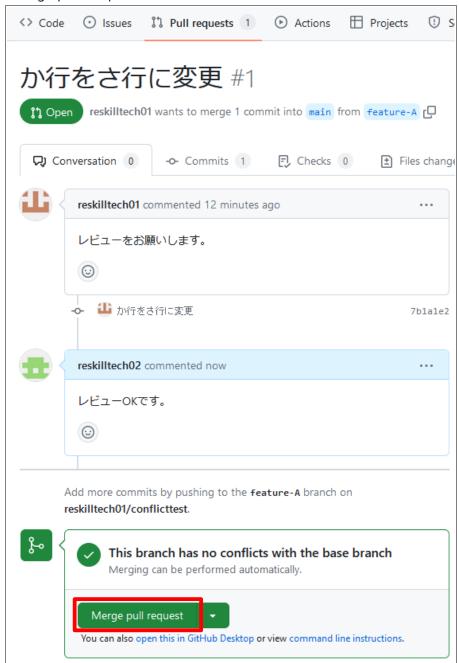
「Files changed」タブを選択し、変更内容をレビューします。



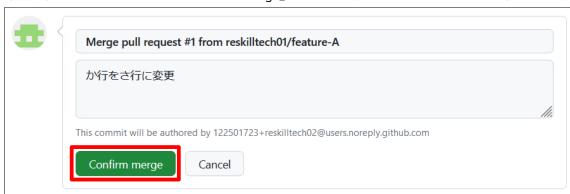
レビュー後、「Conversation」タブを選択し、レビュー結果をコメントとして入力し「Comment」ボタンを押します。



「Marge pull request」ボタンを押します。

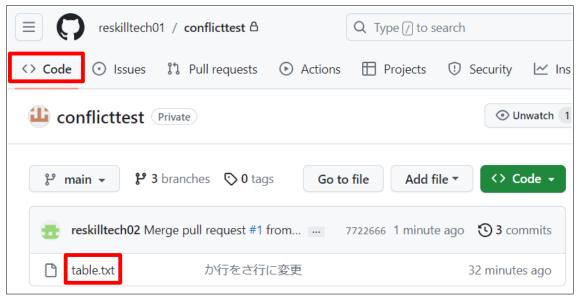


最終確認が表示されるので、「Confirm merge」ボタンを押し、プルリクエストを承認します。

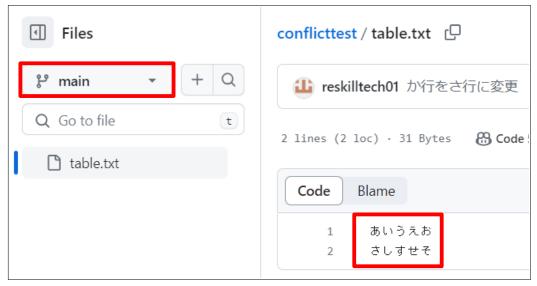


元のアカウント (reskilltech01) に戻り、実際に変更が反映されたかどうかを確認します。

「Code」を選択し、更新対象のファイル名「table.txt」をクリックします。



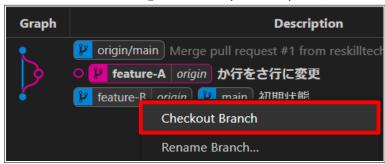
ファイルの内容が表示されました。左上のブランチ名がmainで、ファイルの内容が「feature-A」ブランチでの変更を反映したものになっています。



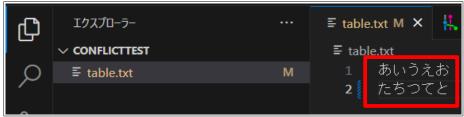
「feature-A」ブランチでの操作はこれで終了です。次に「feature-B」ブランチでの操作になります。

「feature-B」ブランチに切り替えてファイルを変更する

ブランチを「feature-B」に切り替え(Checkout)ます。



次に、ファイル「table.txt」の内容を変更します。



修正されたので、「M(Modified:修正済み)」のマークが付きます。

「feature-B」ブランチで変更したファイルを GitHub に反映する

変更したファイルに対してステージ→コミット→同期を実施し、GitHub に反映します。



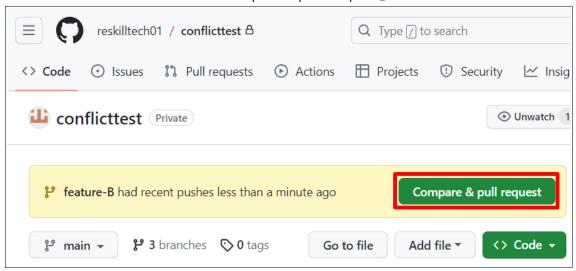
→ 変更の同期 1个

مړ

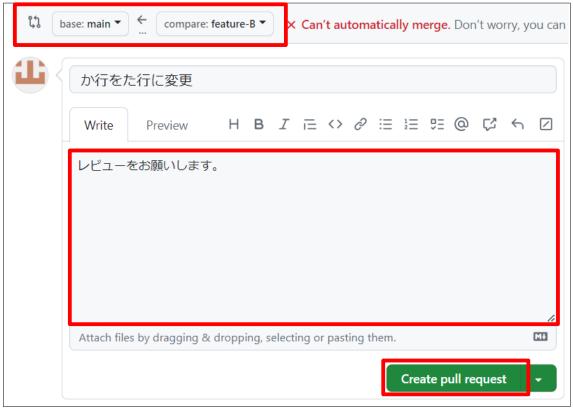
競合の発生

「feature-B」ブランチでの変更内容に対してプルリクエストを実施する

リモートリポジトリのページにある「Compare & pull request」ボタンを押します。

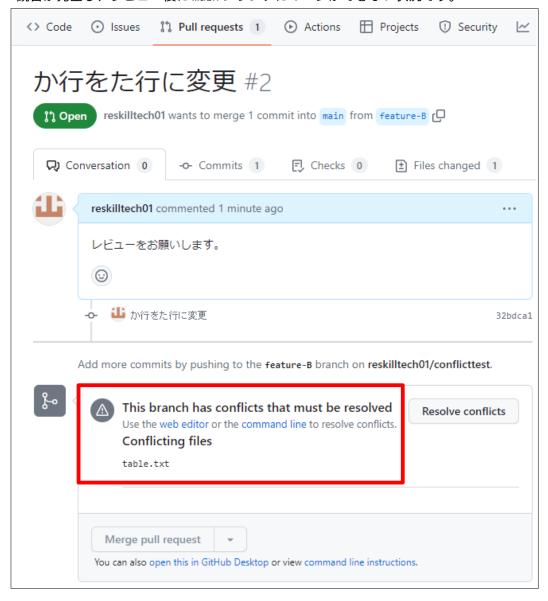


プルリクエスト作成の画面です。まず、一番上にあるブランチの組み合わせが正しいかどうかを確認します。この例では、「feature-B」ブランチの変更内容を「main」ブランチへ反映するようになっています。



プルリクエストの題名は git commit した際のコメントが使用されます。コメント欄の入力は任意です(今回は「レビューをお願いします」と入力)。「Create pull request」ボタンを押します。

競合が発生し、レビュー後に main ブランチにマージができない状況です。



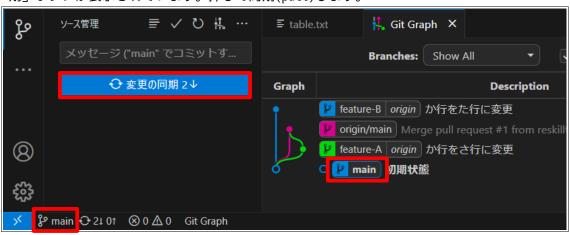
競合の解決

「main」ブランチを最新の状態にする

main ブランチをダブルクリックします。



少し分かりづらいですが、mainの文字が太くなっていると思います。また、左下の名前が「main」になっています。また、リモートリポジトリとズレが生じているため、「変更の同期」ボタンが表示されています。押して同期(pull)します。

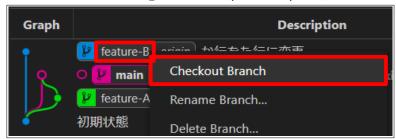


同期が終了すると、「feature-A」ブランチが「main」ブランチにマージされたことがわかります。

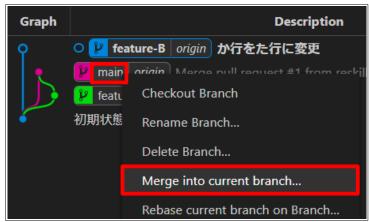


「feature-B」ブランチに「main」ブランチをマージする

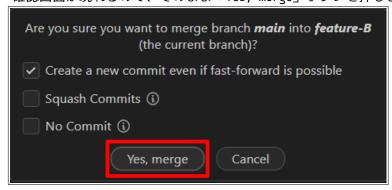
ブランチを「feature-B」に切り替え(Checkout)ます。



「feafure-B」ブランチに「main」ブランチをマージします。



確認画面が現れるので、そのまま「Yes, merge」ボタンを押します。

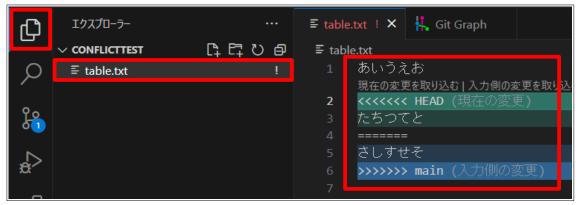


以下のメッセージが現れるので、そのまま「Dismiss」ボタンを押します。



競合を解決する

「エクスプローラー」アイコンをクリックし、ファイル「table.txt」を選択すると編集画面が 現れます。



ファイル「table.txt」の内容を以下のように修正します(「feature-A」ブランチで変更した内容と「feature-B」ブランチで変更した内容を両方取り入れる)。



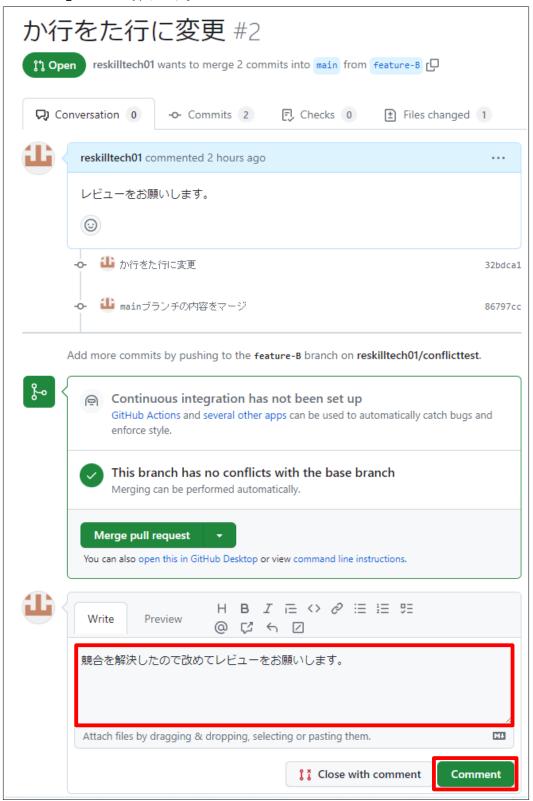
変更したファイルに対してステージ→コミット→同期を実施し、GitHub に反映します。



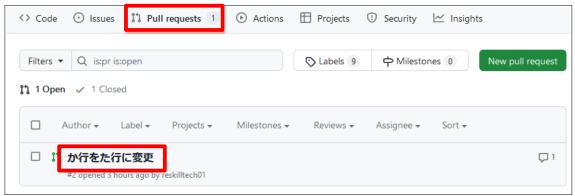


プルリクエストの再開

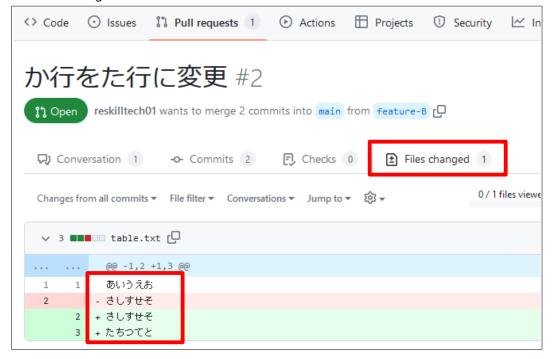
競合が解決できたので、改めてレビューの依頼をします。コメント欄にコメントを書いて「Comment」ボタンを押します。



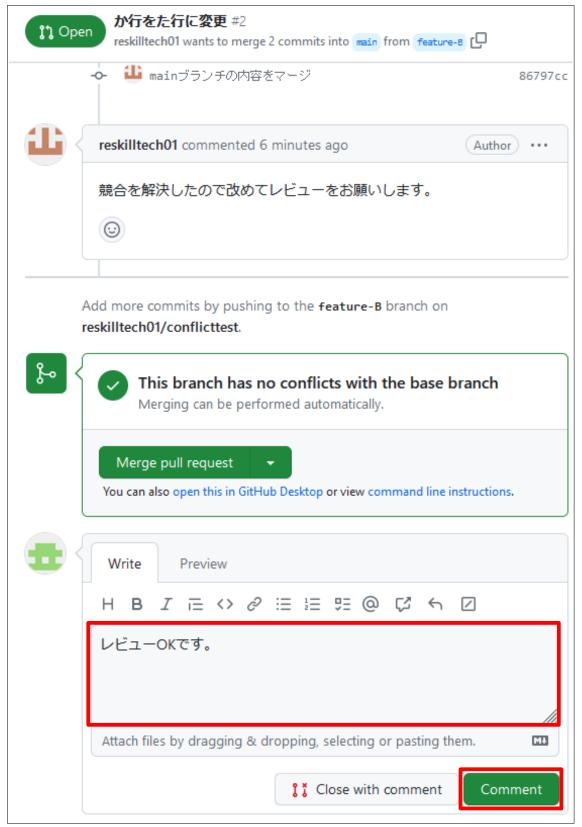
もうひとつの GitHub アカウント(reskilltech02)に切り替え、「Pull requests」を選択し、 プルリクエストをクリックします。



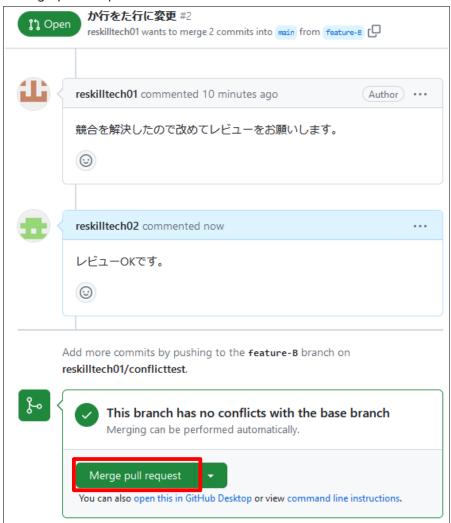
「Files changed」タブを選択し、変更内容をレビューします。



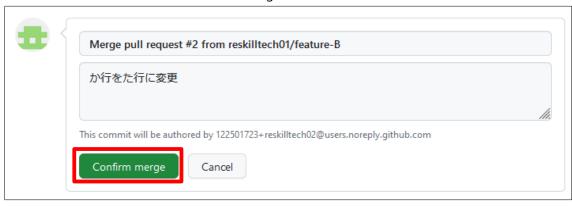
レビュー後、「Conversation」タブを選択し、レビュー結果をコメントとして入力し「Comment」ボタンを押します。



「Marge pull request」ボタンを押します。

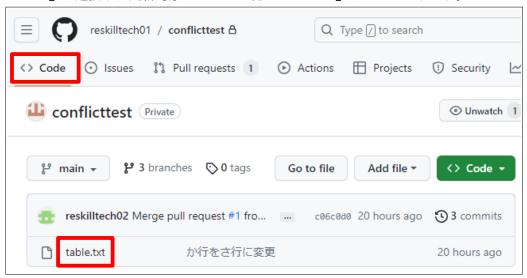


最終確認が表示されるので、「Confirm merge」ボタンを押し、プルリクエストを承認します。



元のアカウント (reskilltech01) に戻り、実際に変更が反映されたかどうかを確認します。

「Code」を選択し、更新対象のファイル名「table.txt」をクリックします。



ファイルの内容が表示されました。左上のブランチ名がmainで、ファイルの内容が「feature-B」ブランチでの変更を反映したものになっています。



最後に、ローカルリポジトリの「main」ブランチを最新の状態にした後、「feature-A」ブランチと「feature-B」ブランチを削除します。

